

郷土館発! なかしべつ学

中標津町教育委員会 学芸員 村田 一貴

vol.194

標津村から分村して80年

今月7月1日で、中標津が標津村から分村して80年の節目を迎えました。

その歩みを振り返ると、大正12年に誕生した標津村は、役場のある標津市街地を中心に発展していましたが、昭和2年には中標津市街に北海道農事試験場根室支場が設置され、昭和9年に国鉄標津線が開通すると、中標津を含む内陸部の人口が急激に増えたことから、「役場が遠くて不便だ」という声が高まりました。

昭和9年に始まった分村運動は、太平洋戦争で一時中断したものの、昭和21年1月23日の第1回村会において佐藤甚平議員が提出した「中標津分村に関する建議書」が全会一致で採択され、同年7月1日、ついに「中標津村」が誕生しました。

右の写真は、分村から14年後の昭和35年7月1日に開催された「分村15年・町制10年」記念式典前に行われた旗行列の様子です。『中標津町史』によると、当日は午前11時から中標津高校ブラスバンドを先頭に、小中学生が町歌を歌いながら元気いっぱいに旗行列が行われ、さらに夜には、子どもから大人まで多くの町民が提灯行列に参加するなど、夜の街は大いに賑わったそうです。



【写真上下】

昭和35年に举行された「分村15年・町制10年」記念行事での旗行列の様子

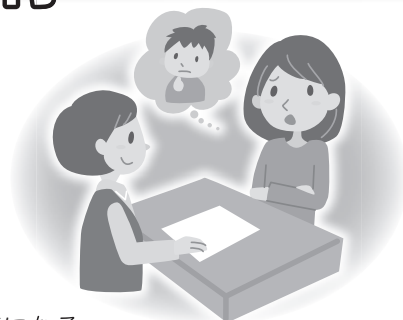
教育相談のご案内

教育相談に関する連絡はこちらへ↓

- 教育相談センター (☎72-1717)
受付時間 月～金曜日 9時～12時、13時～16時
- 教育委員会指導室 (☎74-0176)
受付時間 月～金曜日 9時～12時、13時～17時

次のような時にお気軽にご相談ください

- 学習のつまずきや遅れが気になる
 - 落ち着きのなさや行動が気になる
 - 学校生活や友だち関係が気になる
 - 不登校傾向が気になる など
- ※この他にも、お子さんの健やかな成長に関わることで、ご相談をお受けいたします。
※相談内容やプライバシーは厳守いたします。



▼編集後記
今月1日、中標津町が標津村から分村して80年。また、武佐岳の登山道整備を行った「武佐岳愛好会」の発足から70年という節目を迎えます。
現在、郷土館では、武佐岳の山小屋の元管理団体の承諾をいただき、役場経済振興課、南知床山岳会を通じて山小屋にあったノートや看板などの寄託を受けています。関係者からも貴重なお話や資料をお見せいただき、近いうちに郷土館で展示できればと考えています。(K)

各生涯学習施設 休館日のお知らせ

しるべと(総合文化会館)・図書館・各体育施設、交流センターの休館日は、7月6日(月)、7月21日(火)、8月3日(月)です。原則、毎月第1・第3月曜日が休館日です。

郷土館の休館日は、7月6日(月)、7月13日(月)、7月21日(火)、7月22日(水)、7月27日(月)、8月3日(月)です。原則、毎週月曜日と祝日の翌日が休館日です。